



入り口の近くに構えられた、ガラス張りのR&D室。いざれも松阪市の三重化学工業で

松阪の三重化学工業

中小企業や製造業のしくない、おしゃれでオープンなオフィスを三重でも。松阪市大口町の保冷剤や医療用冷却剤メーカー「三重化学工業」が二月、そんなコンセプトの新しい本社社屋を作った。稼働から約四ヶ月。社員や本社を訪れる取引先との垣根がなくなり、さまざまなコミュニケーションの機会を生み出している。

(清水悠莉子)

見える研究開発室、開放的、カフェのような一角…

見せたいと思つていい。R&D室の近くには長机があり、会議に使われる。最初は見られてもいいけど、商談の最中にもすぐ

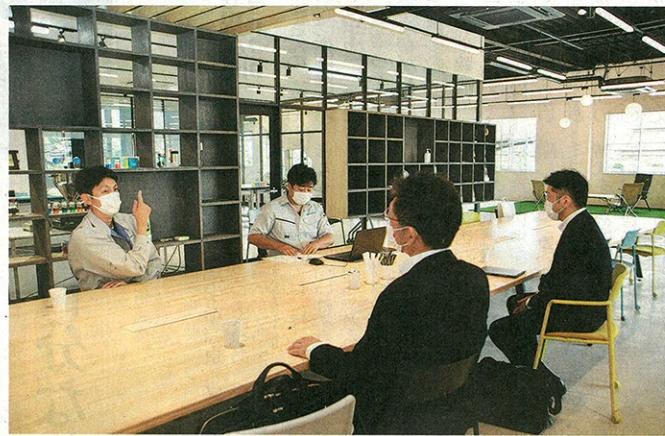
玄関を入ってすぐの場所には、ガラス張りの「R&D（研究開発）室」がある。旧社屋では工場の片隅で社員でもほとんど訪れることがなかった部屋を、社員や来客の目に留まる位置に置いた。新商品の開発などをしていて、機材なども見える。山川大輔社長（四四）は「うちの主役はものづく

コミュニケーション機会増加

試作できてスピード感が増し、作る場を知つてもうう機会になった」と喜ぶ。新社屋は二〇二〇年に立ち上げ、社内外の人材十人程度で新商品開発や販路拡大施策などを考える。「ミエラボ」の拠点としても使う。社員の水谷啓道さん（三三）は「最初は見られて緊張したけど、商談の最中にもすぐ

士の出会い機会が増えた。やつて良かった」と手応えを語る。県内では特に南部で就職や進学に伴う者の流出が深刻な問題となつてきていることから、「地元にも良い環境があれば、きっと他の企業にも広がれば」

山川社長は「社員や客同様に磨きをしながら、電動歯ブラシがほしいの子アザラシ枕にして一緒に寝るといふやんかなーはると(6)=鈴鹿市寺津部田母・鈴木佑子



新築 増改築のことなら
2-FACE 見積無料
津市殿舟 059-237-4488



歯磨きをしながら、電動歯ブラシがほしいの子アザラシ枕にして一緒に寝るといふやんかなーはると(6)=鈴鹿市寺津部田母・鈴木佑子

家、祖母・奥山とも
（南極に行きたい）
（アザラシ枕にして一緒に寝るといふやんかなーはると(6)=鈴鹿市寺津部田母・鈴木佑子

R&D室近くの長机で会
議をする山川社長(写)

三重化学工業社長に
学生が新商品を提案
四日市大で授業

大学生が企業の新商品の
アイデアを考える授業が六
日、四日市市菅生町の四日
市大があった。同大の三、
四年生の二十七人が五グル
ープに分かれ、保冷剤など
を製造する三重化学工業

（松阪市）の山川大輔社長
を前に発表した。
同大の全学部共通の授業
「ビジネスマネジメント」
の一環。授業は四月下旬か
ら計五回あり、各グループ
に三重化学工業の社員が入
り、新商品の開発意図や商
品価格、販売方法などを



と一緒に考えた。発表では、スマートフォンやランドセル専用、スポーツ時の熱中症対策に特化した保冷剤の提案があった。発表後には学生から「社員の人と話し合って商品化という目線で物事を考えることができた」と声があがった。山川社長は「各チームともしっかりと授業に取り組んでいた」と講評。「良いアイデアは深い対話から生まれる。これからも多様な人と話し合って、気付きを得ていてほしい」と呼び掛けた。（神尾大樹）

総合